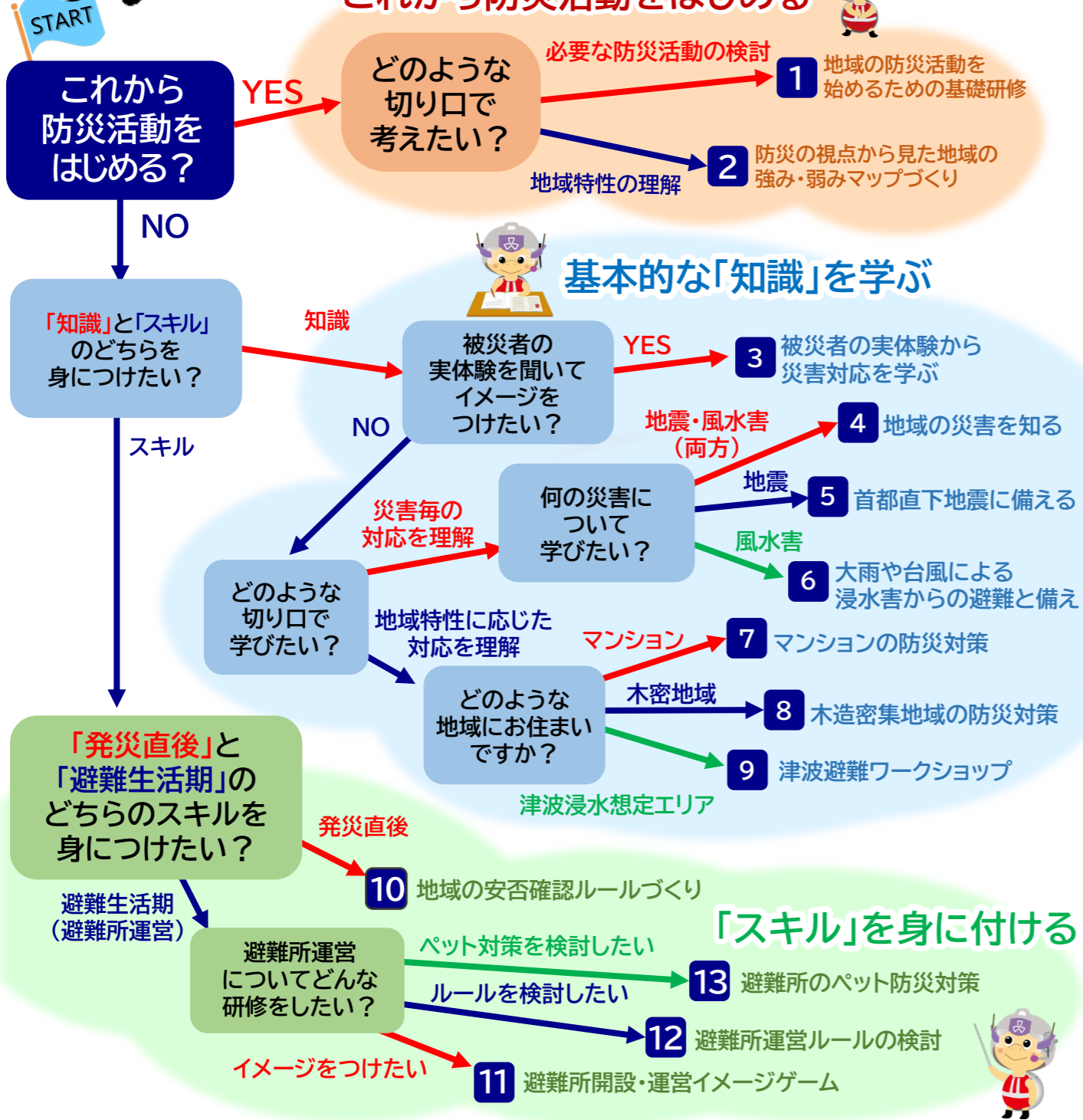




おすすめコースの診断チャート



しあわせ
多彩区
Shinagawa City

電話: 03-6380-9062
FAX: 03-6380-9064

主催: 品川区防災課 (電話: 03-5742-6696)
運営事務局: 株式会社サイエンスクラフト

令和8年度
＜前期＞

しながわ 防災学校

地域実践コース ＜コース概要＞



しながわ防災キャラクター
ジージョくん



「しながわ防災学校」は、区民の皆さま、防災区民組織、事業者のための学びの場です。講義や体験、話し合いを通じて、防災に関する知識・技術を身につけ、災害の予防・応急・復興の各段階において、それぞれの立場で「役割」を果たし、行動できる人材の育成を目指しています。学んだ知識を地域で活かし、人とつながり、行動へとつなげていく — その中心的な担い手となる「しながわ防災リーダーの育成」に取り組んでいます。

地域実践コースとは

防災区民組織が活動するにあたって、必要な知識を習得するためのコースです。講師が地域に出張またはオンラインで、地域の実情に応じた研修を実施します。

対 象

防災区民組織（防災協議会単位・避難所単位での申し込みも可能です）

※ 応募多数の場合は、抽選となります。抽選結果は5月下旬までに事務局よりお知らせします。

実施概要

実施期間 令和8年6月20日(土)から令和8年10月30日(金)まで

実施時間 平日：午前9時30分～午後8時

土日・祝祭日：午前9時30分～午後5時

※ 事前準備のため、実施の1時間前から会場を使用します。

定 員 20～50名程度

実施会場 町会・自治会館や区民集会所等、申込団体が手配する会場

- 会場の確保および会場との研修当日までの連絡調整は、申込団体が実施してください。
- ワークを実施するメニューの場合、会場の机をグループ形式のレイアウトで研修実施しますので、机の確保をお願いします。
- オンラインでも実施可能です。

研修までの流れ



※1 開催可否の通知は、5月下旬までに事務局より連絡します。

※2 事前調整は、電話・メール・FAXにより実施します。

メニュー一覧

メニューはオンラインも実施可能

No	テーマ	メニュー	概要	形式	時間
1	これから防災活動をはじめる	地域の防災活動を始めるための基礎研修	地域の防災力向上に向けて、現在の取り組みを整理し、今後の取り組みについて考える	講義 + ワーク	2時間
2		防災の視点から見た地域の強み・弱みマップづくり	防災の視点から地域を再確認し、防災上の強み・弱みをマップへの整理を通じて理解する	講義 + ワーク	2.5時間
3	基本的な「知識」を学ぶ	被災者の実体験から災害対応を学ぶ	過去の災害の被災者による「語り部」動画を視聴し、具体的なイメージを身につける	講義 + ワーク	2時間
4		地域の災害を知る(地震・風水害)	災害(地震・風水害)の被害と影響、日頃からの備えについて学ぶ	講義	1時間
5		首都直下地震に備える	首都直下地震時の被害と影響、避難の考え方(避難場所、経路等)、日頃からの備えについて学ぶ	講義 + ワーク	1.5時間
6		大雨や台風による浸水害からの避難と備え	風水害発生前後の被害と影響、避難の考え方(避難場所、経路等)、日頃からの備えについて学ぶ	講義 + ワーク	1.5時間
7		マンションの防災対策	高層マンション特有の災害時の被害や影響、日頃からの備えについて学ぶ	講義 + ワーク	1.5時間
8		木造密集地域の防災対策	木造密集地域特有の災害時の被害や影響、日頃からの備えについて学ぶ	講義 + ワーク	1.5時間
9		津波避難ワークショップ	津波の特性、避難方法や避難の留意事項を学び、今後取り組むべきことについて考える	講義 + ワーク	1.5時間
10		地域の安否確認ルールづくり	安否確認の必要性や手法について、先進事例から学び、現状と今後の取り組みを検討する	講義 + ワーク	2.5時間
11		避難所開設・運営イメージゲーム	地域の避難所を確認し、多様な避難者への対応や配慮すべきことについてゲーム感覚で学ぶ	講義 + ワーク	2.5時間
12	「スキル」を身に付ける	避難所運営ルールの検討	避難所に関する過去の課題・教訓を学び、地域の避難所開設・運営時のルール等の改善の方向性について検討する	講義 + ワーク	3時間
13		避難所のペット対策	避難所を運営する立場として、ペットスペースを運営する飼い主の方とどのようにかかわって、避難所内のペット飼育環境を整えていくか、理解を深める	講義 + ワーク	2-3時間